●全国編 報告書 表番号28(1/3)

令和2年 患者調査 令和2年9月

全国編 報告書第28表 推計退院患者数,在院期間(5区分)-中央値×傷病分類×病院-一般診療所別

注: (1) 在院期間を細分化したものは、全国編 閲覧第81表。

注:(2) 退院患者の在院期間の数値には注意を要する。詳細は利用上の注意6「令和2年患者調査の退院票『入院年』について」参照。

		千人,日
	【誤】	【正】 中央値(単位:日)
総数		
総数	8	8
I 感染症及び寄生虫症	8	8
腸管感染症(再掲)	5	5
結核 (再掲)	33	33
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患(再掲)	7	7
真菌症(再掲)	16	16
I 新生物<腫瘍>	7	7
(悪性新生物 <腫瘍>) (再掲)	8	8
胃の悪性新生物 <腫瘍> (再掲)	9	9
- 結腸及び直腸の悪性新生物 <腫瘍> (再掲)	8	8
- 気管, 気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍> (再掲)	9	9
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	9	9
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	11	11
甲状腺障害(再掲)	7	7
糖尿病(再掲)	13	13
V 精神及び行動の障害	48	48
	75	75
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)(再掲)	43	43
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	17	17
VI 神経系の疾患	7	7
VII 眼及び付属器の疾患	2	2
白内障(再掲)	1	1
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	4	4
IX 循環器系の疾患	10	10
高血圧性疾患(再掲)	10	10
(心疾患(高血圧性のものを除く)) (再掲)	5	5
虚血性心疾患(再掲)	2	2
脳血管疾患(再掲)	22	22
X 呼吸器系の疾患	13	13
急性上気道感染症(再掲)	4	4
肺炎(再掲)	15	15
治性気管支炎及び急性細気管支炎(再掲)	5	5
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(再掲)	14	14
喘息 (再掲)	5	5
X I 消化器系の疾患	5	5
5蝕 (再掲)	1	1
歯肉炎及び歯周疾患(再掲)	1	1
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(再掲)	9	9
胃炎及び十二指腸炎(再掲)	5	5
肝疾患(再掲)	11	11
XⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	11	11
XⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
炎症性多発性関節障害 (再掲)	10	10
関節症(再掲)	22	22
	14	14
骨の密度及び構造の障害(再掲)	19	19
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	7	7
糸球体疾患,腎尿細管間質性疾患及び腎不全(再掲)	10	10
前立腺肥大(症)(再掲)	7	7
乳房及び女性生殖器の疾患(再掲)	3	3
XV 妊娠, 分娩及び産じょく	5	5
妊娠高血圧症候群(再掲)	7	7
XVI 周産期に発生した病態	5	5
XVII 先天奇形,変形及び染色体異常	4	4
XVIII 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	6
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	14	14
骨折 (再掲)	23	23
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4	3
歯の補てつ(再掲)	0	0
XXI 特殊目的用コード	9	9
V V T 10/WCIE3/107 1	1 9	1

●全国編 報告書 表番号28(2/3)

令和2年 患者調査 令和2年9月

全国編 報告書第28表 推計退院患者数,在院期間(5区分)-中央値×傷病分類×病院-一般診療所別

注: (1) 在院期間を細分化したものは、全国編 閲覧第81表。

注:(2) 退院患者の在院期間の数値には注意を要する。詳細は利用上の注意6「令和2年患者調査の退院票『入院年』について」参照。

		千人,日
	【誤】 中央値(単位:日)	【正】 中央値(単位:日)
病院		
総数	8	8
Ⅰ 感染症及び寄生虫症	8	8
腸管感染症(再掲)	5	5
結核(再掲)	32	32
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患(再掲)	7	7
真菌症(再掲)	16	16
Ⅲ 新生物<腫瘍>	7	7
(悪性新生物 <腫瘍 >) (再掲)	8	8
胃の悪性新生物〈腫瘍〉(再掲)	9	9
結腸及び直腸の悪性新生物<腫瘍>(再掲)	8	8
気管、気管支及び肺の悪性新生物〈腫瘍〉(再掲)	9	9
皿 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	10	10
Ⅳ 内分泌,栄養及び代謝疾患	11	11
甲状腺障害(再掲)	7	7
糖尿病 (再掲)	13	13
▼ 精神及び行動の障害	49	49
統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害(再掲)	75	75
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)(再掲)	44	43
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	17	17
VI 神経系の疾患	9	9
VII 眼及び付属器の疾患	2	2
白内障(再掲)	2	2
VIII 耳及び乳様突起の疾患	4	4
IX 循環器系の疾患	10	10
高血圧性疾患(再掲)	10	10
(心疾患(高血圧性のものを除く)) (再掲) 虚血性心疾患(再掲)	5	5 2
	2	23
脳血管疾患(再掲) X 呼吸器系の疾患	23	13
急性上気道感染症(再掲)	4	4
ぶ住工へ追談栄徒(中海) 肺炎(再掲)	15	15
かりん (中間) 急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	5	5
気性などを受ける性性などのでは、 気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(再掲)	15	15
端息 (再掲)	5	5
XI 消化器系の疾患	5	5
5蝕 (再掲)	1	1
歯肉炎及び歯周疾患(再掲)	1	1
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(再掲)	9	9
胃炎及び十二指腸炎(再掲)	5	5
肝疾患 (再掲)	11	11
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	11	11
X Ⅲ 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
· 炎症性多発性関節障害(再掲)	10	10
関節症 (再掲)	22	22
· 脊柱障害(再掲)	15	15
骨の密度及び構造の障害(再掲)	18	18
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	7	7
糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (再掲)	10	10
前立腺肥大(症)(再掲)	7	7
乳房及び女性生殖器の疾患(再掲)	4	4
XV 妊娠,分娩及び産じょく	6	6
妊娠高血圧症候群(再掲)	8	7
X VI 周産期に発生した病態	6	6
X VII 先天奇形,変形及び染色体異常	4	4
XVIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	6
XIX 損傷,中毒及びその他の外因の影響	14	14
骨折 (再掲)	23	23
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4	4
歯の補てつ(再掲)	0	0
XXII 特殊目的用コード	9	9

●全国編 報告書 表番号28(3/3)

令和2年 患者調査 令和2年9月

全国編 報告書第28表 推計退院患者数,在院期間(5区分)-中央値×傷病分類×病院-一般診療所別

注: (1) 在院期間を細分化したものは、全国編 閲覧第81表。

注:(2) 退院患者の在院期間の数値には注意を要する。詳細は利用上の注意6「令和2年患者調査の退院票『入院年』について」参照。

		千人,日
	【誤】	【正】
	中央値(単位:日)	中央値(単位:日)
一般診療所		
総数	5	5
I 感染症及び寄生虫症	4	4
腸管感染症(再掲)	5	5
結核(再掲)	0	215
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患(再掲)	13	13
真菌症(再掲)	-	-
Ⅲ 新生物<腫瘍>	4	4
(悪性新生物<腫瘍>)(再掲)	5	5
胃の悪性新生物<腫瘍>(再掲)	7	7
結腸及び直腸の悪性新生物 <腫瘍> (再掲)	2	2
気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>(再掲)	13	13
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4	4
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	11	11
甲状腺障害(再掲)	0	5
糖尿病(再掲)	15	15
V 精神及び行動の障害	23	23
統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	0	24
気分 [感情] 障害(躁うつ病を含む)(再掲)	17	17
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	10	10
VI 神経系の疾患	0	1
VII 眼及び付属器の疾患	1	1
白内障(再掲)	1	1
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3	3
IX 循環器系の疾患	15	14
高血圧性疾患(再掲)	14	14
 (心疾患(高血圧性のものを除く))(再掲)	13	12
虚血性心疾患(再掲)	4	4
脳血管疾患(再掲)	16	16
X 呼吸器系の疾患	10	9
急性上気道感染症(再掲)	3	3
肺炎(再掲)	18	18
- - 急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	7	7
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(再掲)	3	3
喘息(再掲)	6	6
X I 消化器系の疾患	2	2
う蝕(再掲)	_	_
歯肉炎及び歯周疾患(再掲)	-	_
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(再掲)	15	15
胃炎及び十二指腸炎(再掲)	121	172
肝疾患(再掲)	5	5
XⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	6	6
XⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	12	12
炎症性多発性関節障害 (再掲)	11	11
関節症(再掲)	19	18
	12	12
骨の密度及び構造の障害(再掲)	24	24
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	6	6
糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (再掲)	12	12
前立腺肥大(症)(再掲)	12	12
乳房及び女性生殖器の疾患(再掲)	1	1
XV 妊娠,分娩及び産じょく	5	5
妊娠高血圧症候群(再掲)	4	4
XVI 周産期に発生した病態	3	3
XVII 先天奇形,変形及び染色体異常	9	9
XVIII 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	6
XIX 損傷,中毒及びその他の外因の影響	15	15
大阪 1月16 1月16	24	24
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1	1
人 人 1 健康(人思に影響を及ば9女囚及の保護サービスの利用 歯の補てつ (再掲)	_	_
MOME C J (円均) XXII 特殊目的用コード	_	_
▼ 1 14124日 1211日 1	_	_